

## 「一般国道2号台道・鑄銭司拡幅」

### 新規事業採択時評価手続き着手に関する市長コメント

本日、国土交通省から「令和6年度予算に向けた新規事業採択時評価手続きの着手について」が記者発表され、「一般国道2号台道・鑄銭司拡幅」が、令和6年度の新規事業化候補箇所に選定されました。

このことは、念願してやまなかった新規事業化に向けての大きな前進であり、山口市として大変喜ばしく思っております。

今後は、国土交通省が設置している学識経験者で構成される委員会において、必要性をご理解いただき、新規事業化が実現することを強く期待いたします。

当該路線に近接し、昨年4月に分譲を開始した鑄銭司第二団地では、早々に事業所の進出が決定し、現在も多くの企業から問い合わせをいただくなど、地域の産業・経済が大きく成長しているところです。

当該区間の整備により、迅速かつ円滑な物流や交流人口の拡大を実現し、産業力・観光力が一層強化され、市民の安心・安全が確保されるものと期待をしております。

本市といたしましては、今後も国、県及び防府市、関係団体とも連携し、円滑に事業実施が図られるよう積極的に協力してまいります。

令和6年3月1日

山口市長 伊藤 和貴